

東京都立埋蔵文化財調査センターのご案内

東京都立埋蔵文化財調査センターでは、多摩ニュータウン地域から発掘された出土品を見学することができます。旧石器時代の石器、魅力的な文様の縄文土器、古代から中世・近世までの遺跡から発見された様々な生活道具。これらの展示品は、いずれも大昔から多摩丘陵で暮らしていた私たちの祖先の生活を生き生きと伝えるものです。

中でも、多摩ニュータウン地域に多い縄文時代の遺跡や遺物については、力を入れて展示を行っています。火おこし道具や縄文土器の模様付けを体験できるコーナーなどもございます。また、併設する、遺跡庭園「縄文の村」では、緑に囲まれた復元住居での火焚きを味わっていただくこともでき、歴史に始めて触れる小学校高学年の児童にとって親しみやすく、興味を引き立てる展示構成になっています。

京王線・小田急線・多摩モノレールの多摩センター駅から徒歩5～7分。公共交通機関を使って、多摩方面主要駅から約30分以内、都心からも1時間以内と交通の便にも恵まれております。来年度の学校行事等を計画される際は、当センターの見学を是非ご検討ください。また、先生方の研修などにもご利用いただければ幸いです。【裏面に続く】

京王相模原線

小田急多摩線

「多摩センター駅」より

徒歩5分

多摩モノレール

「多摩センター駅」より

徒歩7分

大型バス・マイクロバスの駐車場はありません。

【案内図】



【周辺の主な文化施設】

パルテノン多摩 (042-375-1414)

公共ホールと博物館機能を持つ文化複合施設。ミュージアムでは多摩ニュータウンについて詳しく学べます。

多摩中央公園

多摩ニュータウンの中心的な公園として改修・整備を行っています。大きな池と広い芝生が魅力です。

旧富澤家住宅 (042-373-0503)

18世紀に建てられた連光寺村の名主の家を移築しています。見学無料。休館日は多摩市HPで要確認

ベネッセ・スタードーム (042-356-0814)

ベネッセビル21階にあるプラネタリウム。小学生団体は無料

グリーンライフセンター (042-375-8716)

「花と緑の拠点」として、緑の選び方、楽しみ方を提供します。休館日は月曜日、第4火曜日、年末年始

一本杉公園 旧有山・加藤家 (042-375-8111 / 多摩市生涯学習振興課) 江戸時代の古民家を移築。事前申込みをすれば無料で利用できます。

多摩市立多摩ふるさと資料館 (042-400-5591)

多摩市内で出土した土器や石器・昔の暮らしや仕事で使われていた道具を展示。ふるさとを身近に感じられる施設です。(多摩センター駅からは少し離れています)

その他 KDDI MUSEUM・長谷工マンションミュージアム などもあります。

新型コロナウイルス対策とお願い

- ・見学は、午前1校、午後1校をお受けいたします。
- ・密集を避けるため、複数グループに分けてご案内する場合があります。
- ・職員はマスク等を着用するほか、説明する際には、大きな声を出さないようハンディ拡声器を用います。
- ・来館時、入口で皆様の検温と消毒用アルコールによる手指消毒を行います。
アルコール消毒に支障がある方がいらっしゃる場合はあらかじめお知らせください。
- ・館内では皆様にマスクの着用をお願いいたします。
- ・館内で飲食はできません（庭園は可）。水分補給は、職員がご案内する所定の場所をお願いいたします。館内の冷水器はご使用いただけます。
- ・体験コーナーには飛沫感染防止用のシートと消毒液を各コーナーに設置しています。
- ・会議室は座席を減らし、間隔を開けています。

当センターの新型コロナウイルス対策の詳細はホームページをご覧ください。



体験コーナー



会議室

見学の様子

館内・遺跡庭園は密接・密集を避けるため、グループに分けて見学を行います。それぞれの班を職員がご案内いたします。ご見学の詳細につきましては個別にご相談させていただきます。



展示ホール



遺跡庭園「縄文の村」

お申込み・お問い合わせ ※

指定管理者

東京都埋蔵文化財センター
経営管理課広報 学芸担当

maibun-kouhou@tomaibun.jp

〒206-0033 東京都多摩市落合1-14-2

☎ 042-373-5296 (平日のみ9:00~17:00)

HP <https://www.tomaibun.jp/>

※重要なお知らせ

東京都埋蔵文化財センターは令和5年4月1日に、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団から公益財団法人東京学校支援機構(TEPRO)に移管となりました。それに伴いホームページURL・メールアドレスが変更になっております。